

K U N

広報

I M I



No. 264

1995—6月

平成7年6月23日

編集・発行 国見町総務課



ムフッ!

*(小坂小・お早苗振りの集い)

| | |
|-----------------|-------|
| 上野台スポーツゾーン等名称募集 | 2 |
| ふくしま国体 | 3 |
| 国勢調査・春の交通安全運動 | 4～5 |
| 町営牧野開牧ほか | 6～7 |
| 県社会福祉大会表彰ほか | 8～9 |
| おしらせ・観月台文化情報 | 10～11 |
| 公民館だより | 12～13 |
| わだい | 14 |

「名称」を募集します

「上野台スポーツゾーン」 勤労者体育センター・町民プール・テニスコート・多目的グラウンド・勤労者総合スポーツ施設（屋内多目的グラウンド）の総合名称」
建設中の「多目的グラウンドの名称」

町民のみなさんに、愛され、親しまれる施設づくりを基本に、平成八年度完成をめざし建設が進められることになった勤労者総合スポーツ施設（屋内多目的グラウンド）と、現在ご利用いただいている勤労者体育センター、町民プール、テニスコートそして完成間近の多目的グラウンドを合わせた上野台体育施設の総合名称を募集します。また、本年九月末の完成をめざし建設を進めている「多目的グラウンド」の名称も併せて募集します。

親しみやすく、ユニークで、すてきな案をたくさんご応募ください。

■募集期間
平成七年七月一日
～七月三十一日

■応募方法
「官製はがき」に次の事項を記入し、投函してください。
*持参も可

●総合名称（上野台体育施設
すべての総合名称）

●多目的グラウンドの名称

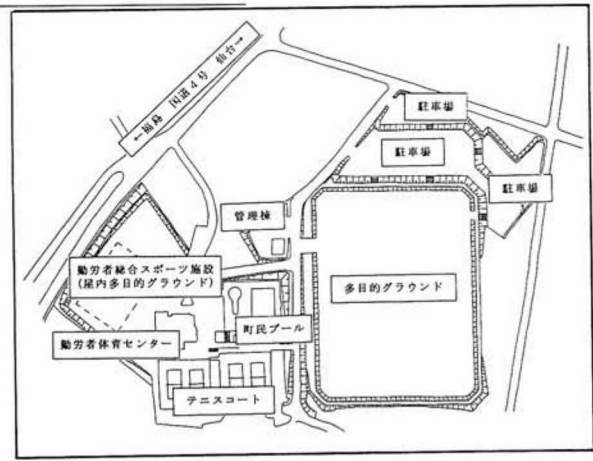
- ・氏名
- ・年齢
- ・住所
- ・職業（又は学校名）
- ・電話番号

■決定・発表
みなさんからお寄せいただいた名称は、「国見町屋外体育施設整備懇談会」で検討・決

■応募・問い合わせ
〒969-117
国見町大字藤田字親月台15
（国見町親月台文化センター内）
国見町教育委員会
生涯学習課 体育係
☎85-2676

定し、十月二十二日開催予定の町民運動会に入選発表を行います。

施設的位置図



ふくしま国体入場券

ふくしま国体の夏季大会と秋季大会の開会式及び閉会式等の入場券を販売します。



〔往復はがきで販売する入場券〕

《夏季大会開会式》

| | |
|----------|-------------|
| 九月九日(土) | 郡山カルチャー・パーク |
| メインスタンド席 | 三〇〇円 |
| 仮設スタンド席 | 三〇〇円 |

《秋季大会開会式》

| | |
|----------|-----------|
| 十月十四日(土) | あづま総合運動公園 |
| メインスタンド席 | 一〇〇〇円 |
| 仮設スタンド席 | 七〇〇円 |
| 芝スタンド席 | 五〇〇円 |

■申込方法
「往復はがき」に次の事項を記入し、投函すること。
「希望する入場券名」「住所」「氏名」「年齢」「職業」「電話番号」「車イス席を希望する場合は「車イス席希望」と明記。また、付添人を要する場合はそ

― 申込多数の場合は抽選 ―

の有無も明記すること。(付添人は一人まで)
・自家用車の場合は「駐車ステッカー希望」と明記し、その理由も併記すること。

■申込期間
六月三十日～七月十四日
(当日消印有効)

■引渡者の決定・抽選
入場券の引渡者が決定したときは決定通知書(返信はがき)を送付します。
ただし、申込枚数が町への配分枚数を超えた場合は抽選。

■引渡期間
《夏季大会開会式入場券》
八月八日～八月二十二日
《秋季大会開会式入場券》
八月二十三日～九月六日

*土・日曜日を除く午前九時から午後五時までの間
■申込先・引渡場所
国見町観月台文化センター内
国見町教育委員会 生涯学習課

〔直接販売する入場券〕

《模擬国体入場券》

| | |
|----------|-----------|
| 十月八日(日) | あづま総合運動公園 |
| あづま陸上競技場 | |
| メインスタンド席 | 三〇〇円 |
| 仮設スタンド席 | 無料 |
| 芝スタンド席 | 無料 |

《秋季大会閉会式入場券》

| | |
|----------|-----------|
| 十月十九日(木) | あづま総合運動公園 |
| あづま陸上競技場 | |
| メインスタンド席 | 五〇〇円 |
| 仮設スタンド席 | 三〇〇円 |
| 芝スタンド席 | 二〇〇円 |

■販売期間
八月八日～八月二十九日
*土・日曜日を除く午前九時から午後五時までの間
■販売方法
町への配分枚数に限りがあるた

― 枚数に限度・先着順 ―

■販売場所
国見町教育委員会 生涯学習課
【夏季大会閉会式と各競技会】

夏季大会閉会式(九月十二日・郡山カルチャー・パーク)と夏季・秋季大会で行われる各競技会の入場券は不要、無料で観覧・観戦可。

【交通規制あり・臨時バス運行】

会場周辺は交通規制を実施。公共交通機関をご利用ください。なお、無料の臨時バスを運行。
夏季大会開会式 郡山駅前発着
秋季大会閉会式 福島駅西口発着
模擬国体

■申込・問い合わせ先
国見町大字藤田字観月台15
国見町教育委員会 生涯学習課
☎8512676

21世紀を考える土台にします

10月1日は国勢調査

十月一日、全国一斉に国勢調査が行われます。この調査は、国や都道府県、市町村が福祉や雇用、住宅対策などこれからの行政を考えていくための基礎資料となります。赤ちゃんからお年寄りまで日本に住んでいるすべての方が調査の対象となります。

21世紀を考える基礎です

国勢調査は、大正九年から五年ごとに行われ、今回で十六回目。日本に住んでいる全ての方が対象となり、今回は全国で約一億二千五百万人に及ぶと見込まれています。あなたもあなたのご家族も対象です。

各国でも行われています

国勢調査は、「人口センサス」として世界各国で実施されています。

簡単・安心

調査は九月下旬から調査員が各世帯を訪問し、世帯ごとに調査票を配布します。調査の項目は、全部で十七。内容は家族全

調査票は大切に

調査票の集計は、「光学式マシックス読取装置」という機械を使って行います。汚れたり、折ったり、丸めたりしないでください。

暮らしに活かします

調査の結果は、単に人口を調査するだけではなく、国、都道府県、市町村の行政の重要な基礎資料となります。たとえば、高齢者の数、就業状況、人口の地域分布、家族構成などを明らかにすることで、年金、高齢者医療などの福祉行政や高齢者の雇用対策に必要な資料を得ることができます。さらに、地域単位の統計によって、住宅の状況、交通事情、ゴミや汚水処理あるいは公共施設や医療施設の充実などさまざまな地域社会の課題をより効果的に改善するための基礎的統計が得られるのです。

そのほかにも住宅需要の動向や世帯を単位とする財産・サービスなどの需要などの施策決定の基礎資料に応用されます。このように、国勢調査は、私たちのこれからの暮らしをさらに住みよい方向へと導く羅針盤

の役目をする貴重な資料となるのです。

類似調査に

ご注意ください

国勢調査の実施を控え、国勢調査への信頼が損なわれるような事例が発生しています。次のようなことがあったら速やかに連絡してください。

●事例1

「国勢調査だ」と偽って、世帯の状況（世帯員の数、世帯主の年齢など数項目）を電話で尋ねる。

●事例2

「十年に一度の国勢調査」と言って、氏名、住所、生年月日、勤務先を電話で尋ねる。

●事例3

「国勢調査のために、電話機に機械を付けさせて欲しい」と身分証明書らしきものを提示し、訪問する。

■連絡・問い合わせ

企画商工課 企画商工係
052 2111 内線 253



春の交通安全運動

五月十一日から二十日にかけて、春の交通安全運動が展開されました。

この運動に先立ち、九日には国見町交通対策協議会が開かれ、「事故ゼロへ」

大きな輪になれ、うつくしまをスローガンに、交通事故の発生を防止し、安全で住みよい国見町をつくるための諸事業が決定されました。

桑折署交通課によると、期間中の県内の交通事故発生件数は三百三十四件、死者七名、ケガ四百四名。

おはよう！ いってらっしい

11日からは小中学校の登校時間に合わせ、交通安全母の会会員が町内通学路30か所に立ち、子どもたちに登校時の安全指導を行いました。



安全ゲート通過

桑折地区交通安全協会が主催する第10回交通安全ゲートボール大会は、19日に森山ゲートボール場で行われました。

この大会は、「安全地帯」や「道路」「止まれ」「左右確認」など交通規則の一部をルールに取り入れた競技です。

快晴で、汗ばむほどの空の下、国見町と桑折町から合わせて8チームが参加し、熱戦を繰り広げました。結果は、桑折町観音寺チームが優勝しました。



安全運転でね

交通安全 Tent 村作戦は、11日午後から国道4号沿いの貝田地内で行われました。

Tent 村作戦には、富永町長をはじめ、交通安全母の会、桑折地区交通安全協会、国見ライオンズクラブ等の代表20人が参加し、母の会会員の手作りマスコット「安全ほうし君」をドライバーに渡し、安全運転を呼びかけました。



華麗な音のシャワー

～アキレス・テレヴィン ピアノリサイタル～

世界的なピアニスト「アキレス・テレヴィン」のピアノリサイタルが五月十二日に観音台文化センターホールで開催されました。

プログラムは、古典派のリストやショパン、ロマン派のドビュッシー。聴衆は、情感豊かなピアノの音に酔いしれました。

演奏会の後は、訪れた子どもたちへのファン・サービス。

その合間を縫ってのインタビュアーでは、「ピアノもホールもすばらしい。レコーディングにも適した音響を持つホールだ」と話してくれました。



ファン・サービス

お早苗振りの集い

～ 小坂小学校 ～

小坂小学校（佐藤忠雅校長）では、毎年、体験学習の一つとして、全児童が参加する稲作りをしています。

今年も、斎藤実さんの水田約四アールを借り、田おこし、代かき、田植えを行いました。

この日のお早苗振りの集いでは、佐藤校長が「田植えをする体験学習は小坂小学校だけのものです。お早苗振りの集いは、田植えの苦勞を労い、稲がすくすく育つよう祈る集いです」とあいさつ。

また、富永町長は、「しっかり勉強もし、稲も立派に育ててください。秋の収穫祭にもぜひ参加したいと思います」と激励しました。

稲について学習したことを各委員会ごとに発表があった後、みんなで楽しい昼食をとりました。



3 とりあえずカメラ目線で……



1 田植えごころうさまでした



4 おかわりしてもいいですか？
どうぞ、どうぞ！



2 稲についての発表です

大きくなつて

町営牧野

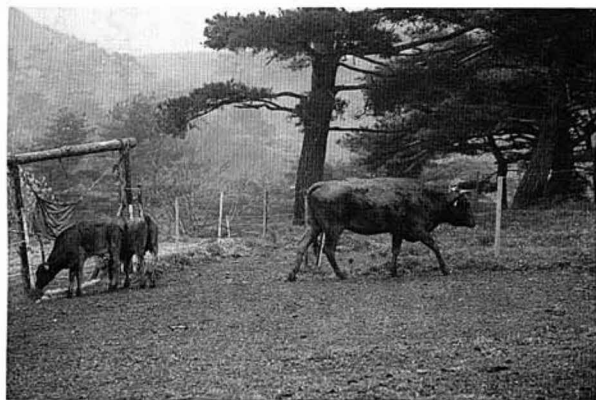
開 牧 式

戻つて

らっしやい



五月十一日、閉牧中だった町営牧野が開牧しました。
町営牧野の広さは、六十四ヘクタール。国見町と白石市にかかると馬頭山にある牧草地で、町内の畜産農家で結成する国見牧野利用組合（高橋友義組合長）が管理運営をしています。
開牧式は、牧野内に設けられている施設で関係者約三十人が出席して行われました。
高橋組合長が「お預かりした大切な牛たちをこの町営牧野でしっかり育て、秋には立派にお返ししたい」とあいさつ。
来賓の富永町長、吉田町議会議長、佐藤県北家畜保健衛生所長が祝辞を述べました。
この日、放牧された牛は、肉用繁殖牛が二十五頭。
あいにくの雨でしたが、牛たちは、のんびりと散策。
十月上旬までの開牧期間中、総数七十頭の牛が放牧される予定。



のびのび、ゆったり

防災とコミュニティ施設

国見町森山防災センター

国見町森山防災センターの引渡式が、五月二十九日に行われました。

式では、富永町長が「国見町の消防と防災、そして地域のコミュニティの場として活用してください」とあいさつ。

その後、富永町長から佐藤消防団長、同団長より第三分団長へと施設の引き渡しが行われました。

最後に、佐藤消防団長が訓示し、式は終了しました。

この防災センターは、国見町防災まちづくり事業として国見町大字森山字辻南に建設されたもので、木造瓦葺平屋建て、消防車の車庫や団員詰所に加え、地区のみなさんの集会や会合あられるいはゲートボールの練習時にも利用できる二十八畳の和室も備えられています。
建築面積約百二十坪、総工費約一千四百四十万円。



右・会議室
上・正面

福島県社会福祉大会表彰

高橋隆雄さんらが表彰

五月十二日、郡山市で福島県社会福祉大会が開かれました。

今年度は福島県民生児童委員協議会が設立されて今年で三十年になることから、長く地域福祉の中心となって活動してきた民生児童委員の表彰と感謝状の贈呈がありました。

式典の後、元NHKアナウンサーで、熊本県立劇場館長鈴木健二氏の福祉とボランティアに関する記念講演を聴講しました。国見町で表彰された委員の方々は次のとおり。

（敬称略）
■福島県民生児童委員協議会会長表彰

長表彰

●水年勤続表彰

高橋 藤石工門

高橋 隆雄

高橋 恵子

山内 聡子

●同一世帯水年勤続表彰

佐久間 岩吉

佐久間 巖

●団体表彰

国見町民生児童委員協議会

●功労表彰
■福島県社会福祉大会会長表彰

菅野 賢郎

安藤 トヨ

築瀬 貞子

佐久間 巖

●多額寄付者感謝状

中山 隆

●福島県知事感謝状

ホームヘルパー感謝状

高橋 直子



表彰されたみなさん

献血ありがとうございます

今年度初めての献血事業が、五月十一日、親月台文化センター1、国見電子、一心堂薬店前で行われました。

医療技術の進歩に伴い、輸血用血液の需要増加や激増している交通事故等に対応するため、常に良質な血液の確保がますます重要になっています。

献血にご協力くださった方々は次のとおり。

■成分献血協力者
 ありがとうございます。（敬称略）

（一般）

佐藤ひろみ 酒井 勝弘

斎藤 正美 鈴木 朋枝

阿部 洋一 斎藤 松男

（東栄電機）

佐藤 幸輔

（コーマート国見）

半沢アサ子

（国見町商工会）

吉田とき子 樋水 正春

佐久間ツヤ子 鈴木 俊博

（国見町役場）

菅野 信朗

遠藤 喜正 引地 由則

佐藤 克成 安藤 充輝

中田 利枝

■一般献血協力者（〇印は400cc）

（一般）

〇梅津 幸雄

〇菅野 和久

〇横山 孝

〇菊地 幸喜

〇小紫 晴雄

〇佐藤 善一

阿曾 信一

〇穴戸 洋美

大塚 信子

八島 和子

奥山 良子

谷津 陽子

斎藤真由美

角田 幸代

玉手 厚子

〇角田 幸代

〇角田 幸代

〇角田 幸代

〇角田 幸代

松野 雪子 柴田 京子

松浦 昭一 菊地 弘美

鈴木 哲也 羽根田孝司

後藤登美枝 阿部 善徳

斎藤 雅敏 古川 笑子

吉田 義勝 武田 正裕

穴戸 浩寿 菅原 文子

佐藤水無子

（国見町商工会青年部）

高橋 修一

〇渡辺 勝弘

松浦 祐一

〇紺野 良一

〇鈴木 和幸

（国見町役場）

〇松浦 郁子

〇荒 洋子

（国見町役場）

〇谷津 富夫

〇村上 幸平

〇半澤 一隆

〇神 英則

〇小西 春彦

〇斎藤 忠一

古川 比司

佐藤 智昭

村上 健一

蓬田 恭子

篠田 国枝 高橋サチ子

仲野 明夫 新田 要輔

野田 敬 半沢 弘子

古内 明子

（国見ライオンズクラブ）

〇樋口 久彌

本田 桂子

（国見町商工会）

佐久間正男

〇月 辰也

松浦 文子

佐久間 信

佐久間高子



手話通信士 試験案内

厚生大臣公認の手話通信士試験を
次のとおり実施します

■試験期日

- 一次試験(筆記) 十月一日
- 二次試験(実技) 十二月三日

■試験地

- 一次試験 東京都、大阪府、熊本県
- 二次試験 東京都、大阪府

■試験科目

- 一次試験(筆記)
ことばのしくみ、国語、聴覚障害者と社会、手話通訳のあり方、手話の基礎知識

●二次試験(実技)

聞き取り手話通訳、読み取り口頭通訳、読み取り筆記通訳

■受験資格

一次試験日現在、二十歳以上の者
*手話通訳経験が三年程度は必要です

■受付期間

七月三日から八月四日まで

■受験手数料

一万八千円

■受験手続

受験を希望する場合は、「受験の手引き」及び「受験申込書」を送付しますので、住所、氏名、電話番号を明記し、返信用切手(百九十円)を同封のうえ、お申し込みください。

■申し込み・問い合わせ

〒116-0
新宿区新宿1の23の1
新宿マルネビル
聴力障害者情報文化センター
手話試験部
☎03(33356) 1634

合併浄化槽設置者に補助金

国見町では、国の「合併浄化槽設置整備事業費国庫補助金交付要綱」に基づき、生活排水による公共用水域河川の水質汚濁防止を図るため、平成7年度より家庭用合併浄化槽設置者に対し、補助金を交付します。

【補助対象地域】

公共下水道計画区域以外の区域で、かつ、西根堰排水規制区域(西根堰に家庭雑排水が流入する区域)を優先

【補助対象浄化槽】

家庭用合併浄化槽の10人槽以下で、小型合併浄化槽機能保証制度に基づき保証登録されたもの。

【補助対象者】

居住を目的とする住宅(店舗などの併用住宅は、住居部分が2分の1以上あること)に合併浄化槽を設置する方
ただし、年間の補助数量に限度があります。

【補助金】

6~7人槽 463,000円
8~10人槽 824,000円

【問い合わせ】

住民課 生活環境係 ☎85-2111 (内線133)

県政モニターに

紺野 徹さん



平成7年度の県政モニターに紺野徹さんが委嘱されました。県政モニターは、県政に関する県民の意見や要望などを組織的に聴取し、行政の参考にするために設けられたものです。

今後一年間、県政についての意見、要望を提出し、あるいはアンケートに答えるなど、県政の進展に協力していただくこととなります。
紺野さんは、「呉服業を営んでいる関係上、モニターとして県政はもとより町の商業、商店街の発展に役立つ提言ができれば」と話してくれました。
任期は、平成七年六月一日から平成八年五月三十一日まで。

〒116-0
新宿区新宿1の23の1
新宿マルネビル
聴力障害者情報文化センター
手話試験部
☎03(33356) 1634

『あつかし夕市』 会員募集

野菜・花・果物を販売しましょう!

- ★いつやるの?
第2・第4火曜日 午後5時~6時
- ★どこでやるの?
Aコープ国見店

- ★定例会は? 第1月曜日
- ★会費は? 1,000円
- ★申込み・問い合わせは?
農林課 農林振興係
☎85-2111 内線273



松くい虫防除薬剤の空中散布は

6月12日・26日に

国見町では、松くい虫による松の被害が増えています。

この被害を防止するため、松くい虫の媒体となる「カミキリ虫」が成虫となるこの時期に、ヘリコプターによる薬剤の散布を行います。

今年の散布区域は、泉田新田、石母田横向、脇田、熊笹ヶ入の松林です。

ヘリコプターによる薬剤散布については十分注意をして行いますが、次のことについてご注意ください。

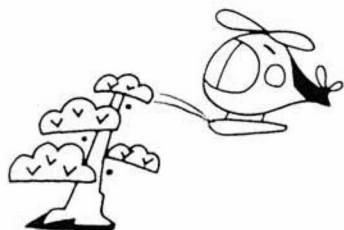
きは、翌日になります。

早朝から、周辺の皆さんにはご迷惑をおかけしますが、貴重な松を守るため、ご理解と協力をお願いいたします。

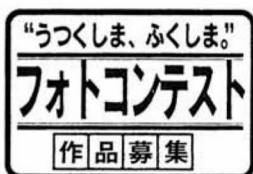
■問い合わせ

農林課 農林振興係

☎852111 内線275



- 散布時には、周辺の林道は一時通行止めとなります。
- 散布地周辺では、洗濯物や飲食物を戸外に出さないでください。
- 薬剤の残留期間は、約三週間です。散布地周辺の牧草、桑の利用や山菜を採ることはおやめください。
- 天候が悪く、実施できないと



福島県では、「うつくしま、ふくしま。」をスローガンに美しい自然、美しいまち、美しい心が織りなす質の高い生活空間の想像を目指しています。こうした魅力あふれる姿、調和する姿を写した写真を募集します。

■題材

テーマに関係するもので、福島県内で撮影されたものであれば、題材は自由。

■応募資格

プロ、アマチュア、県内外を問わず、どなたでも応募可能。

■応募規定

● 四つ切りサイズ（ワイド四つ切り可）のカラープリント。

モノクロームは不可。
● 単写真のみ、一人何点でも可。組写真は不可。

● 作品は未発表のもので、同一作品または類似作品が他のコンテストに応募中または応募予定、あるいは使用予定のないものに限り。

● 応募作品は平成六年七月一日から平成七年六月三十日までの一年間に撮影したもの。

● 応募作品一点ごとに、タイトル、撮影場所、撮影年月日、撮影意図（五十文字以内）、住所、氏名、年齢、性別、電話番号、職業（学校名）を記入した応募票（自作可）を作品の裏面に添付のこと。

■賞

大賞 一点 五十万円
準賞 二点 各三十万円

しゃくなげ大使賞 二点

特選 十五点 各十万円

入選 三十点 各五万円

佳作 五十点 各二万円

各一万円

■審査員

白 旗 史 朗
池 田 満 寿 夫
宮 崎 緑

井上 清一
高橋 正義

■発表

入賞作品は、平成七年九月中に新聞紙上で発表。

■応募締切

平成七年七月十五日

（当日消印有効）

■応募先・問い合わせ

〒960-70

福島県広報広聴課内

うつくしま ふくしま

フォトコンテスト係

☎27014



紙おむつ

支給
します



町では今年度から、高齢者介護の経済的負担の軽減を図るため、在宅の寝たきりの高齢者と痴呆の状態にある在宅の高齢者で紙おむつが必要な方に対してその一部を支給します。

◇支給対象者

本町に居住する在宅の六十五歳以上の方で、寝たきり又は痴呆の状態が六か月以上継続している方。

◇支給内容

一か月五千円以内で、紙おむつを現物支給します。

◇資格認定

紙おむつの支給を受けようとする方は、「支給資格認定申請書」に所要事項を記入し、地区民生委員の証明を受け、福祉係に提出してください。

◇支給方法

「申請書」に基づいて申請者に毎月紙おむつを支給します。

■問い合わせ

保健福祉課 福祉係
☎ 852 1111 内線 145

河川をきれいに

クリーンアップ

作戦

七月は、「河川愛護月間」です。

町では、ふるさとで美しい河川を守るため、町内を流れる普蔵川、滝川、牛沢川、佐久間川をはじめとする中小河川を対象に、今年もクリーンアップ作戦を展開します。

このクリーンアップ作戦は、全国一斉に行われるもので、河川敷に捨てられた空き缶やゴミを回収したり、雑草や雑草の刈り払いを行うものです。

皆さんのご理解とご協力をお願いいたします。
なお、詳しいことは後日お知らせいたします。

■実施日

七月二日(日)

■問い合わせ

建設課 維持管理係
☎ 852 1111 内線 241



親月台文化情報

6/24(土) 少年劇場 ミュージカル「かぐや姫」

●時間 午前10時 ●入場料 500円(全席自由)

(あらすじ)

あたり一面の竹林。もうすぐ月が昇る頃。石ノ上中納言が牛追いの童を連れてやってくる。

この中納言は正直すぎて宮仕えが肌に合わず、家来もあいそをつかして逃げ出すほどの貧乏役人。

竹取りの翁が竹の中から見つけたというかぐや姫の不思議な話を聞き、一目みたいと都からやってきた…。

さあ、ミュージカル「かぐや姫」が始まります。



7/29(土) 夏休み親子映画館 1 「ひょっこり ひょうたん島」

●時間 午後1時30分 ●入場料 100円(全席自由)

(あらすじ)

波をかきわけ、風の向くまま気の向くまま旅をする「ひょっこりひょうたん島」

ある日、ブルドキア王国という気味の悪い大陸に近づいたとき、大統領のドン・ガパチョが、ブル、ダックス、ノラというヘンテコな3匹の犬に襲われます…。

博士、サンデー先生、海賊トラヒゲ、マリ、チャッピー、元シカゴギャングのダンディたちが、元気いっぱい活躍します。



☆問い合わせは

教育委員会 生涯学習課 文化振興係 ☎ 85-2676

PUBLIC HALL NEWS

公民館だより

国見町公民館

国見町 大字 藤田字 観月台 15

TEL 093 26776

FAX 093 27707

交通安全意識の高揚を図る

阿津賀志学級

阿津賀志学級の奉仕活動と交通安全教室は五月三十日、学級生百六十名が出席して観月台文化センターで行われました。

奉仕活動は五班に分かれ、文化センター周辺や道路の除草作業を中心に行い、皆さん手慣れた仕事ぶりで約四十分間ですっきりきれいになり、ゴミ袋で二十袋の雑草を取り除きました。作業後、ホールで交通安全教室



意識の高揚を図った交通安全教室



奉仕活動に励む学級生の皆さん



自然の中で遊ぶ子供たち

くにみ女性教室の開講式は五月十七日、観月台文化センター大研修室で、四十二名の学級生が出席して行われました。鈴木公民館長のあいさつの後、斎藤久町教育長の祝辞、年間学

開講

女性教室が

いつも家の中でみている子どもとは違った行動に、自分の子どもとの新しい一面を発見することもあり、大変有意義なことだと思います。また、お母さんたちも仲間意識を高めて、今後の自主的な学習にも効率よく研修を進めることができると思っています。



ボランティアについて理解を深めた女性教室

青空のもと

のびのびと

子育て教室野外学習

長からお話しがありました。訪問販売や特設会場等での販売、どのような商法があり、消費者はどんな心がかまが大切かなど話があり、万一被害にあった場合、どのような手続きをとればよいか具体的な話がありました。

センターを出発しました。若葉に薫る半田沼公園の多目的広場は、風もさわやかで心ははればれとして、子どもたちものびのびとしてはいまいました。

習計画の説明がありました。今年度は会津方面への研修旅行、ミニ門松作りなど年間十五回の学習の他、陶芸、袋もの、着付けの三つのグループ活動を予定しています。

松川浦大橋などを

見学

平成七年度阿津賀志学級春の研修旅行は、五月二十二日に実施されました。朝夕、小雨が降って心配されましたが、間もなく雨もあがり、予定どおりのコースで一日を楽しく過ごしました。

研修旅行には九十三人が参加し、相馬・松川浦方面へバス二台で午前八時三十分に関月台文化センター前を出発しました。途中、伊達と相馬の境の桜を車窓よりながめ、ガイドの歌声に合わせて「相馬二遍返し」を合

唱しながら相馬市に入りました。見学コースは、最初に数代にわたって造り続けられている百尺観音の拝観、次に現在拡張されている相馬港の見学、数万トン級の貨物船が寄港する岸壁において、変ほうした相馬港をじっくり見学しました。

昼食は民宿を貸切って、銘々のお膳で新鮮な海のものお腹いっぱい食べ大満足でした。

午後は、今話題の松川浦大橋の見学、小島に松そして近代的な大橋が風景にマッチした眺めでした。最後は楽しみのみやげの買い物、松川浦直売センターであさりやのりなどをたくさん買い求め、全日程何ごともなく帰途につきました。

ご利用ください
町民プールオープン

- ▶期間 ●昼間…7月1日～9月3日
●夜間…7月10日～8月24日
- ▶利用時間 ●第1回…9:30～11:30
●第2回…13:00～15:00
●第3回…15:30～17:30
●第4回(夜間)…18:30～20:30
- ▶使用料

| 区分 | 昼間 | 夜間 | 利用単位 |
|-------|------|------|-----------|
| 大人 | 150円 | 250円 | 1人1回2時間以内 |
| 高校生 | 100円 | 150円 | |
| 小・中学生 | 30円 | 50円 | |
| 園児以下 | 無料 | | |

▶注意事項

- ①小学生以下は、必ず保護者同伴とします。
ただし、小学4年生以下で25メートル以上の泳力のある児童はこの限りでない。
- ②小・中学生が夜間利用する場合は、保護者同伴とします。

行事のお知らせ

| 月 | 日 | 曜 | 行 | 事 | 月 | 日 | 曜 | 行 | 事 | | | | |
|----|----|---|---|------------------------|--------------------------|----|---|--------------------|----------------------|----|---|--|--------------------------|
| 6 | 16 | 金 | | ●成人学級、女性教室(映画鑑賞) | 3 | 月 | | ●子ども移動図書館(大木戸小) | 7 | 10 | 月 | | ●子ども移動図書館(小坂小) |
| | | | | ●阿津賀志学級 講義・実技(ホール、体育館) | | | | ●阿津賀志学級スポーツ民踊(体育館) | | | | | |
| | | | | ●子育て教室(自主活動) | | | | ●子ども移動図書館(大枝小) | | | | | |
| | 20 | 火 | | | ●子ども移動図書館(藤田小3年) | 6 | 木 | | ●阿津賀志学級(陶芸グループ・陶芸教室) | 12 | 水 | | ●女性教室(奉仕作業、コレステロールの低い食事) |
| | | | | | ●女性教室(電気教室I) | | | | ●阿津賀志学級健康体操(体育館) | | | | |
| | 21 | 水 | | | ●子ども移動図書館(大木戸小) | 8 | 土 | | ●少年仲間づくり教室(標本作成) | 13 | 木 | | ●阿津賀志学級(陶芸グループ・陶芸教室) |
| | | | | | ●子育て教室(おもちゃをつくる) | | | | ●子ども移動図書館(森江野小) | | | | |
| | 24 | 土 | | | ●少年劇場 ミュージカル「竹取物語〜かぐや姫〜」 | 11 | 火 | | ●子ども移動図書館(藤田小3年) | 14 | 金 | | ●成人学級(国見町の歴史について) |
| | | | | | ●阿津賀志学級健康体操(体育館) | | | | ●子育て教室(水あそび) | | | | |
| | 27 | 火 | | | ●子ども移動図書館(藤田小2年) | 12 | 水 | | ●阿津賀志学級(陶芸グループ・陶芸教室) | 13 | 木 | | ●子ども移動図書館(森江野小) |
| | | | | | ●子ども移動図書館(藤田小1年) | | | | ●阿津賀志学級(陶芸グループ・陶芸教室) | | | | |
| | 29 | 木 | | | ●阿津賀志学級(陶芸グループ・陶芸教室) | 14 | 金 | | ●成人学級(国見町の歴史について) | 14 | 金 | | ●子育て教室(水あそび) |
| 30 | 金 | | | ●子育て教室(自主活動) | | | | | | | | | |



良い歯の学校表彰 県北中など3校

福島県教育委員会と福島県歯科医師会などが主催する「第三十九回よい歯の学校表彰」の審査会で県北中学校をはじめ、三校が該当しました。

また、表彰式は、六月七日に福島県歯科医師会館で行われました。

受賞校は次のとおり。

■特別優良校

県北中学校

■優秀校

小坂小学校

藤田小学校



きれいにしましょ

清掃ボランティア

五月十四日、国見町商工会婦人部（富水と子部長）のみなきんが、親月台公園の清掃をしました。

町商工会婦人部は、商工業に携わる婦人が自覚を持ち、教養を高めながら町の商工業の発展に協力しようとして結成された団体で、九十六名の会員が加入しています。

この日の清掃ボランティアも毎年続けてきた事業のひとつ。また、昨年は、福島県が提唱する「うつくしま、ふくしま県民運動」の一環である「花いっぱい運動」に取り組みしました。



清掃ボランティア

八巻石材工業

町へ寄付

八巻石材工業株式会社（本社小坂字町田二の八）の八巻伸広社長が富永町長を訪ね「創業二十年を記念し、親月台公園の整備美化に」と、多額の寄付をしてくださりました。

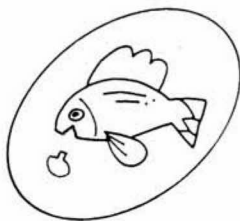


来庁した八巻社長

親月台公園にしき鯉

にしき鯉

親月台公園の池に、国見町へら鮎研究会（小紫勝四郎代表）のみなきんが錦鯉を放しました。放された錦鯉は、後藤功さんが育てていたもので、全部で五十尾。なかには体長五十五センチを超える大きな鯉も。



誕生おめでとう

| 子の名 | 保護者 | 町内会 |
|---------|-------|-----|
| 留衣(るい) | 吉田 幹男 | 宮町南 |
| 正樹(まさき) | 高橋 一美 | 宮町南 |
| 良枝(よしえ) | 吉田 信吾 | 原町 |
| 和哉(かずや) | 富永 一宣 | 駅前 |
| 将輝(まさき) | 渡辺 輝泰 | 錦町 |

結婚おめでとう

| 氏名 | 町内会 |
|--------|-----|
| 菊地 喜光 | 第十二 |
| 板橋 由美子 | 並柳 |
| 小野 禎寛 | 山根 |
| 佐藤 桃子 | 本町 |

おくやみ申し上げます

| 氏名 | 年齢 | 町内会 |
|--------|----|-----|
| 菅野 正美 | 64 | 大町北 |
| 大波 イシ | 81 | 第八 |
| 菅野 義雄 | 82 | 板橋 |
| 高橋 ヨシエ | 91 | 山崎北 |

人口と世帯

6月1日現在(前月比) 5月中の動き

| 人口 | | 転入 | | 転出 | | 出生 | | 死亡 | |
|----|--------------|----|-----|-----|----|----|----|----|--|
| 男 | 5,734人 (-3) | 5人 | 23人 | 28人 | 5人 | 5人 | 4人 | | |
| 女 | 6,145人 (-1) | | | | | | | | |
| 計 | 11,879人 (-4) | | | | | | | | |

世帯数 3,117戸 (+3)

心配ごと相談

困ったことや相談したいことがあるときはお気軽にどうぞ。秘密は守ります。

場所：役場(2階)相談室
(東側入口からお入りください)

時間：午前9時から12時まで

6月23日(金) 阿部 俊恒・後藤 アヤ
7月5日(水) 後藤 一・井砂喜代子
7月14日(金) 高橋藤右エ門・安藤トヨ
7月25日(火) 高橋 隆雄・佐藤八重子

編集後記

「今月号は、難産であった」

編集・発行 国見町総務課

☎969-17

福島県伊達郡国見町大字藤田一丁目二.2の1

☎0245852111 FAX0245852181